

令和3年度「ごみゼロやまがた県民運動」(職場編) 展開方針参考資料

【過去3年分】

① 食品ロスの削減(食べきり運動) H30 R1 R2

- ・食品ロスがなくなればごみも減量できます。
- ・食べられる量だけ注文し、宴会では料理を食べる時間を作りましょう。

＜食べ残し量の割合＞	
・食堂・レストラン	： 3.6%
・結婚披露宴	： 12.2%
・宴会	： 14.2%
出典：食品ロス統計調査・外食調査 (平成27年度 農林水産省)	

※ 食品ロスの削減を推進するため、「食品ロス削減推進法」が令和元年10月に施行。

※ 国連持続可能な開発目標(SDGs)にて、2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たり食品廃棄物を半減。

【家庭系食品ロス】第4次循環型社会形成推進基本計画(2018.6策定)において、2000年度比(433万t)で、2030年度までに半減させる目標を設定。(参考 2017年度：284万t)

【事業系食品ロス】食品リサイクル法の基本方針(2019.7策定)において、2000年度比(547万t)で、2030年度までに半減させる目標を設定。(参考 2017年度：328万t)

② プラスチックごみ削減運動 R1 R2

- ・商品のビニール包装や容器、緩衝材等の簡素化に努めましょう。
- ・社員食堂等でプラスチック製ストロー等の使用を削減し、また、リユース食器を使用しましょう。

③ 環境にやさしい製品の優先購入運動 H30 R1 R2

- ・原料に循環資源を利用した山形県リサイクル認定製品や環境にやさしいエコマーク商品などを優先して購入しましょう。

④ 紙ごみ削減・リサイクル運動 H30

- ・ペーパーレス化の推進や両面使用などにより用紙の削減を図りましょう。
- ・シュレッダーする紙や雑がみもキッチンと分別し、リサイクルに回しましょう。



＜オフィス発生古紙の回収率＞

・O A 用紙	： 77.0%
・雑誌	： 92.9%
・新聞	： 94.7%
・段ボール	： 98.8%
・機密文書	： 73.1%
・シュレッダー紙	： 59.1%
・オフィス雑がみ	： 44.2%

出典：平成28年度オフィス発生古紙実態調査 ((公財)古紙再生促進センター)

機密文書は、段ボール箱、お菓子箱(白板紙)、トイレトペーパーの原料として利用されています。